

sangetsu

Joy of Design

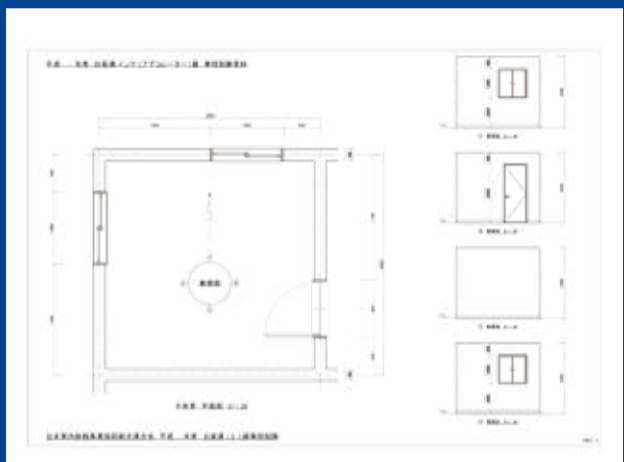
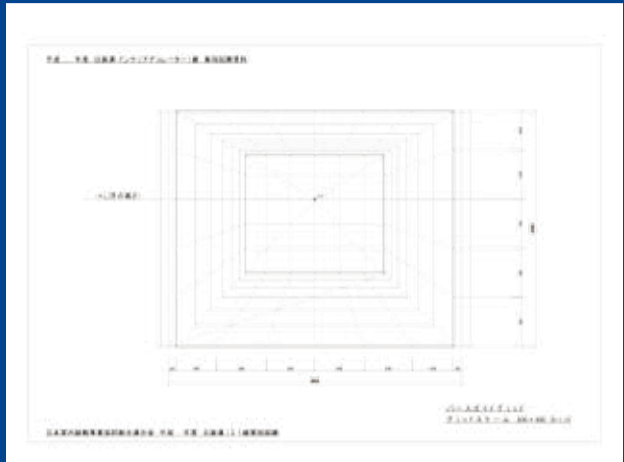
日装連新聞

8月号 2017/平成29年 No.483

発行所 日本室内装飾事業協同組合連合会
Japan Interior Decoration Association (JIDA)

〒105-0003
東京都港区西新橋3-6-2 西新橋企画ビル8F
Tel(03)3431-2775 Fax(03)3431-4667
月刊●毎月15日発行●講読料 年間2,400円 1部200円

新しい実技試験のテーマ「子供部屋」



平成29年度 内装士(インテリアデザイナー)資格検定試験

厚生労働大臣認定資格目指し制度改革実行

試験日:平成29年11月10日(金)

「日装連内装士制度」案を行っている。しかし、インテリア関連資格は数多く、「日装連内装士制度」はその中に埋没してしまい、残念なところの資格を保有する優位性は得にくいといえる。そこで西浦理事長の強い要望の下、他のインテリア関連資格との差別化、そして価値の向上を目的に、「日装連内装士制度」の厚生労働大臣認定資格化(社内検定認定制度)への取り組みがスタートすることになった。

さて、社内検定認定制度の場合、当然ながら試験問題の在り方、試験の実施条件、採点基準、合

否判定方法など、一定の条件を基に精密に行う必要がある。これまで民間資格だった「日装連内装士制度」は、試験内容や採点基準など一部であまい点もあり、そのままの形で社内検定認定制度へ格上げすることは不可能だった。

そこで内装士・教育資格委員会ではWG会を立ち上げ、研修指導員に鎌田善和氏を招聘し資格制度の抜本的な改革をすべく協議を重ねてきた。昨年度に厚労省からの要望により「日装連インテリアデザイナー」へ名称変更を提案、今年度から社内検定認定制度化に向けたステップとして試験内容の変更と採点基準、合否判定方法を改定し実施することとなった。



社内検定認定制度のロゴマーク
「日装連インテリアデザイナー」が認定資格となれば資格取得者はこのロゴを利用できるようになる

実技試験のテーマを「子供部屋」に変更 統一した採点基準による合否判定を実施

これまでの「リビング」から「子供部屋」に変更された。

「実技試験」でのプレゼンテーションボード提出は、あらかじめ作成していたものを試験日に提出する形式となっていた。今年の改定でもそれを踏襲するが、社内検定認定制度の場合は試験会場の作成が不可欠となる。その場合、これまでの「リビング」では難易度が高く、試験日当日という短時間で作成は難しい。そこで提案に制約のある「子供部屋」にテーマを変更し、短時間で作成に対応した。

社内検定認定制度となった場合には、「学科試験」と「実技試験」は1日で行うことになる。

ちなみに、各組合にて準備講習(トリアル)を行う場合は、テーマが変更となるので注意が必要だ。次に採点方法と合否判定だが、従来各ブロックや組合で行っていたものを、内装士・教育資格委員会が行うように変更し採点基準の統一を図るとともに、合格率も一定水準まで抑制する。各組合は答案用紙(プレゼンテーションボード)を回収し日装連へ送付する。

この他、社内検定認定制度では資格の等級区分も必要となるが、社内検定認定制度化以降は、現在の「内装士」から名称変更した「日装連インテリアデザイナー」を1級、2級に区分けする。

また、この試験変更にとともに、9月11日に臨時の内装士・教育資格委員会を開催し、各ブロックの委員に周知徹底を図ることとした。

今後も資格制度の改定協議を続けていき、出来るだけ早く社内検定認定制度化を目指す。

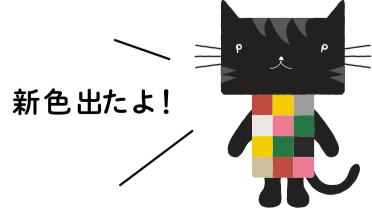
なお平成29年度内装士(日装連インテリアデザイナー)資格検定試験の詳細は2面を参照されたい。



ビニル床タイルの代名詞
Ptile
Since 1953

ベーシックカラーから時代が求める色まで。

www.tajima.jp





日装連会議録

常任理事会

五十周年 案内送付リスト精査 記念式典

日装連は、7月14日13時半より、日装連会議室において、常任理事会を主催した。西浦理事長の挨拶の後に報告事項から審議に入った。

報告事項は、7月13日現在のラベル支給枚数、シンコールインテリア(株)の賛助会員入会、6月8日の五十周年記念特別委員会の議事録、案内状3種類、記念誌広告会社一覧などであった。

最初に、ラベル類の7月13日現在の支給枚数

の報告が行われ、防炎ラベルは6月、7月(7月13日現在でも)と開催した。西浦理事長の100%を超える数字であり、壁装ラベルも6月は176%と大幅な増加、7月も順調な数字を示している事が報告された。また4カ月の実績で、今後の数字の推移を見守ってゆくこととした。

続いてシンコールインテリア(株)の賛助会員入会申請が報告され、全会一致で承認された。

続いて6月8日に行われた五十周年記念委員会

の報告が行われ、防炎ラベルは6月、7月(7月13日現在でも)と開催した。西浦理事長の100%を超える数字であり、壁装ラベルも6月は176%と大幅な増加、7月も順調な数字を示している事が報告された。また4カ月の実績で、今後の数字の推移を見守ってゆくこととした。

続いてシンコールインテリア(株)の賛助会員入会申請が報告され、全会一致で承認された。

続いて6月8日に行われた五十周年記念委員会

の報告が行われ、防炎ラベルは6月、7月(7月13日現在でも)と開催した。西浦理事長の100%を超える数字であり、壁装ラベルも6月は176%と大幅な増加、7月も順調な数字を示している事が報告された。また4カ月の実績で、今後の数字の推移を見守ってゆくこととした。

続いてシンコールインテリア(株)の賛助会員入会申請が報告され、全会一致で承認された。

続いて6月8日に行われた五十周年記念委員会

の報告が行われ、防炎ラベルは6月、7月(7月13日現在でも)と開催した。西浦理事長の100%を超える数字であり、壁装ラベルも6月は176%と大幅な増加、7月も順調な数字を示している事が報告された。また4カ月の実績で、今後の数字の推移を見守ってゆくこととした。

続いてシンコールインテリア(株)の賛助会員入会申請が報告され、全会一致で承認された。

続いて6月8日に行われた五十周年記念委員会

内装士(日装連インテリアデコレーター) 資格検定試験を11月10日に実施

日装連は、来る11月10日(金)午後1時30分～3時30分、平成29年度内装士(日装連インテリアデコレーター)資格検定試験を、全国一斉に実施する。

今号一面で紹介した通り、今年の試験は厚生労働大臣認定資格化を目指す一部制度が改定され、「実技試験」のテーマが「リビング」から「子部屋」に変更される。また試験日は、日装連創立五十周年記念式典のため、今回限り通常の10月(夜間除く)が卒業後2年(金)に変更される。

等専門学校、専修学校・

受験申込は9月29日(金)まで

専門課程、高等学校が3年以上となる。またインテリアに関する実務のみならず、5年以上の経験が必要となる。ただし、二級建築施工管理技士、インテリアコーディネーター、一・二級建築士など関連資格保有者は実務経験年数を問わない。

試験内容は「学科試験」と「実技試験」の2つ。学科試験の問題数は50問。「実技試験」はテーマに基づいてプレゼンテーションボード作成で、コンセプト、積算書、工程表の作成も必要。

受験申込は9月29日(金)まで。登録に必要な費用は、組合内装士会

総務委員会WG会

アンケート調査実施へ向け協議

日装連は7月18日13時半より、日装連会議室において総務委員会WG会を開催した。和田副理事長、渡邊委員長の挨拶の後、まず全国5347社の組合員に対する、日装連としてのアンケートの検討に入った。

前回の総務委員会において、事務局より単純なアンケートでは回答率が低く、この調査を行う意味が大きい。また、この調査を行う意味が大きい。また、この調査を行う意味が大きい。

登録内装士上工事基幹技能者講習

日装連、全室協、ジェイシフの3団体で運営する登録内装士上工事基幹技能者講習協議会は、東京会場を8月2日～4日にニッショーホールにて登録内装士上工事基幹技能者講習講習会を開催した。参加者は計101名、うち日装連から15名が参加した。

今回は、8月30日開催の登録内装士上工事基幹技能者講習講習会において合格判定する。今回より合格点が従来の60点から65点に引き上げられる。

日装連行事

8月	23～25日【若手】登録内装士上工事基幹技能者講習
9月	4日 常任理事会 5日 第9回日装連五十周年記念特別委員会 6～8日【大阪】登録内装士上工事基幹技能者講習
10月	4日 五十周年記念式典・祝賀会(八芳園) 12日 情報・流通委員会 19～20日 化粧フィルム工業作業試験 24～26日【福島】登録内装士上工事基幹技能者講習
11月	2日 監事会 同日 消防庁長官表彰式 10日 日装連インテリアデコレーター試験
12月	8日 内装士・教育資格委員会 12日 情報・流通委員会 18日 常任理事会
30年6月	8日 第52回(平成30年)通常総会(八芳園)



今回行われた講習会の様子。参加者は約100名、うち日装連から15名が参加した。

「ものづくり・匠の技の祭典 2017」

東京内装仕上技能士会が
技能デモンストレーション実施

東京都は、伝統と革新をテーマに日本を支えてきた伝統的な匠の技と最先端のものづくり技術の



内装仕上技能を訴求

魅力を発信する恒例イベント「ものづくり・匠の技の祭典2017」を、8月9日～11日の3日間、東京国際フォーラムで開催、全国のものづくり関係者をはじめ一般ユ

ーザーも含めて会場内は賑わった。「ものづくり・匠の技の祭典」は、全国各地から集まった日本ものづくりの伝統を継ぐ約80団体が、衣・食・住・工・

伝統工芸・全国のゾーンに分かれ、逸品の展示や匠の技術の実演を行うというもの。住関連では、内装、表具、大工、石工、左官、板金、建具、椅子張り、寝具、タイルなど

の技術が紹介された。内装関連では、昨年に引き続き東京内装仕上技能士会が参加し、カーテンのハギレやカーペットの端材でつくったマットなどの販売を通じてインテリア製品の機能やデザインを訴求した他、内装製品と施工技術を応用し塩ビタイルを活用した時計、和紙のランプシェードを製作するワークショップを実施、子供たちをはじめ多くの来場者が参加し盛況だった。

また会期2日目は、同祭典の目玉企画であるステーションメントにも東京内装仕上技能士会が登場、

の技術が紹介された。内装関連では、昨年に引き続き東京内装仕上技能士会が参加し、カーテンのハギレやカーペットの端材でつくったマットなどの販売を通じてインテリア製品の機能やデザインを訴求した他、内装製品と施工技術を応用し塩ビタイルを活用した時計、和紙のランプシェードを製作するワークショップを実施、子供たちをはじめ多くの来場者が参加し盛況だった。

今年には壁紙に新開発のフリース壁紙を使用、ま

日装連創立五十周年記念式典
国会議員、国交省幹部へ
案内状手交

西浦光理事長、日装連五十周年特別委員長の和田則雄副理事長、川瀬修一 副理事長、小坂田達朗副理事長、および日装連事務局は、7月13日と7月28日の両日、自民党および公明党の国会議員、そして国土交通省幹部を訪問し、日装連創立五十周年記念式典の案内状を直接手渡した。国会議員については、国会閉会中のため地元に戻っており秘書へお渡しする形となったが、国土交通省幹部へは直接、本人へお渡しすることができた。

また国交省では今年7月に新人事を発表、事務次官に就任された毛利信二氏にも直接お渡しし、祝辞を述べるとともに記念式典への出席の了承をいただいた。

インテリア解体新書



インテリア文化研究所 本田 榮二

137

インテリア文化研究所の普及率は最下位グループだ(図1)。対照的に隣国の韓国は、新築住宅では殆ど100%に近い複層ガラスが採用されている。人口1人あたりの複層ガラスの使用量もドイツは日本の10倍、アメリカ9倍、イギリス8倍、韓国6倍だ。さすがに日本も最近新築の戸建住宅では90%、集合住宅は55%まで普及率が高まっている。

しかし2009年以來、8年連続で新築住宅は100万戸を割っているが、ストック住宅は6000万戸を超えている。これでは「百年河清

を俟つ」の状態だ。欧米や韓国並みには最短でも20年以上かかって国民総意のキーワード

「省エネ」である。幸いインテリアと密接に関係する繊維やコーティング技術の革新は目覚ましく、遮熱カーテンやロールスクリーン、ブラインドが登場している。これらの機能性ウインドウトリートメント(W

4商品群ではカーテンの売上が最大だ。売上構成比は2001年が60%、現在は56%で、減少はしているが金額では圧倒的である。WTの商売を成功させるならカーテンをいかに拡販するかがポイントになる。

一方、伸び率で最も大きいのはロールスクリーンだ。今後も勢いを維持表現したロールスクリーンである。現在は夏だが、デザインコンテストが開催されたのは1月のハイムテキスタイル。寒い時期にしたい気持ちになったのはいまでもない。

写真はドイツのWT企業Teba社主催のデザインコンテストで最優秀賞に輝いたデジタルプリントで毛糸編みを表現したロールスクリーン

Teba社(独)のデザインコンテスト最優秀賞

ドイツのWT企業主催のデザインコンテストで第1位に輝いた毛糸編みのロールスクリーン

後編

住宅の冷暖房効果は窓がポイントだ。窓からの熱気や寒気の流入が最も大きいからである。特に夏場の熱気は窓からの侵入が全体の71%を占めている。換言すると住宅の暑さ対策は、窓が全てと断定しても間違いではない。

もっとも理想的な遮熱対策は乾燥空気2枚のガラスで挟む複層ガラスだが、日本の省エネルギー基準は世界的にも遅れない。

図1 国別複層ガラスの普及率 (環境庁調査(2009年))

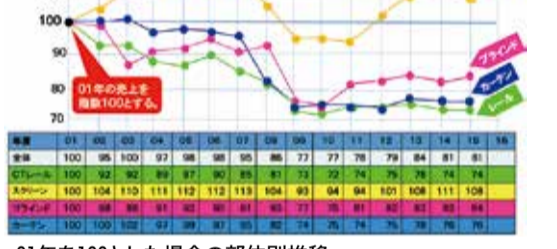
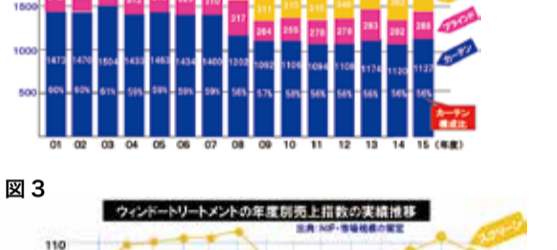


図2 窓装飾の総売上の年度別推移 (単位:億円)

図3 ワンドートリートメントの年度別売上指数の実績推移 (単位:01年=100)

ASWAN The Feeling of AUTHENSE EDITION 8 8月1日新発売

アスワン株式会社 本社/〒550-0015 大阪市西区南堀江1丁目11番1号 TEL.06-6532-0171代 URL http://www.aswan.co.jp

新色登場 快適で、メンテしやすい サニタリー空間に ●ドライ(乾式)清掃に対応 ●ノーワックス&臭気吸着仕様 ●厚く均一なコーティング層が、汚れから強力にガード ●すぐれた耐薬品性 ノーワックスでも汚れがつきにくく、しかも、付着したよごれを取りやすい床材 サニタリウム

ロンシール工業株式会社 http://www.lonseal.co.jp/ 本社 〒130-8570 東京都墨田区緑4-15-3 TEL.03-5600-1821 FAX.03-5600-1890

国交省と建専連 定例意見交換会を開催

西浦理事長が法定福利費問題の実情を訴える

一般社団法人建設産業専門団体連合会(建専連)は、7月27日、東海大学校友会館「阿蘇の間」にて国土交通省との定例意見交換会を開催した。日装連からは西浦光理事長、山崎正通専務理事、金本幾夫事務局長が出席した。



建専連の才賀会長、および国土交通省土地・建設産業局田村計局長の挨拶で幕を開けた定例意見交換会は、まず国土交通省より、「働き方改革に向けた直轄工事における取り組み」の主な内容は、建設現場での生産性向上、労働環境改善に向けた施工時期の平準化、週休2日制の実現や休日確保するための適正工期による発注、適切な賃金水準の確保など。生産性の向上については主に土木工事向けの対策としてICT活用やロボット活用による少人数化などによって2025年までに生産性2割アップを目指すこと。また施工時期の標準化では2カ年国債の活用、ゼロ国債の設置など4つの取り組みを行う。週休2日制では施工時期の平準化など環境整備によって対応していくとする。

一方の「建設産業政策」2017+10は、10年後を見据えて若い人たちにによりよい建設産業を残すべくまとめられた政策である。働き方改革、生産性向上を実現し、次代を担う若者を働き手として確保していくためには、個々の事業者だけの努力では難しく、建設企業、発注者(国・地方公共団体・民間)、そして国民も一体となり、「働き方改革・生産性向上」の良質な建設サービス、「国民の理解と信頼」を「若年層や女性への入職」を「働き方改革・生産性向上」という循環を実現する必要がある。それには、適切な工期設定と週休2日制に向けた環境整備が不可欠となる。

この他、「建設工事従事者の安全及び健康の確保に関する基本的な計画」についても説明された。画」についても説明された。画」についても説明された。画」についても説明された。画」についても説明された。

特に賃金が集中したものは、社会保険加入、あるいは処遇改善に大きなポイントとなる法定福利費問題である。現在専門工事業者は、元請け企業に代わって法定福利費を別枠計上した標準見積書を提出する取り組みを実施しているが、多くのケースで法定福利費が見積りどおりに支払われていないのが実態である。その結果、社会保険に加入した工事業者が経営的に苦境に陥っているケースも増えている。そうした切実な事情を多くの専門工事業者が訴えた。

これに対して国交省側は、これまで直轄工事のみで実施してきた社会保険未加入業者の現場入場制限を地方公共団体まで拡大する他、民間工事も働きかける取り組みを

行つと回答した。その具体的施策として、法定福利費を見積書として提示するだけでなく、契約の段階で定めるべく、約款を改定し、請負代金内訳書に明示する手法を検討しているとした。

意見交換終了後の自由討議では、日装連の西浦理事長が改めて法定福利費の問題に言及、「大手ゼネコン各社が過去最髙益を残している中で、我々の施工単価は3年前、5年前、10年前と比べて1円も上がっていない。それが現実です。常に大きいところを得をして、小さいところを犠牲にする。そういうことでは建設業全体の将来はありませぬ。国土交通省におかれましては、そうした実態をぜひご理解いただきたく思っています」と内装仕上業界を代表して切実な状況を訴えた。

全管理が適切に行われるよう、必要な経費に十分留意すること。

●法定福利費と社会保険加入の徹底

社会保険の保険料は建設業者が義務的に負担しなければならない法定福利費であり、「通常必要と認められる原価」である。法定福利費を必要経費として適正に確保すること。元請人はその見積書を尊重すること。下請人は法定福利費を明示した見積書を提出し、法定福利費を確保し、自社の技能労働者を必要に応じて加入させること。

また、今後既存のクロス貼りや併用することで、付加価値を高め利益もアップすることが可能である。これからは、化粧フィルム時代の到来と確信している。

内装仕上・教育資格委員会のWGが本格的に動き出してから3年以上が経過し、厚労省所管の技能検定資格試験の平成30年度前期スタートに向けて、WGのメンバーは現在大いに汗を流している。(青森組合理事長)

潮流

先日、内装仕上・教育資格委員会のWG(ワーキンググループ)に行く途中、新橋ビル内の店舗のリフォーム工事に出会った。興味がありしばらくの間みていると、職人らしき数人の中に若い女性2人が、ちょうどカウンターの腰回りと天井に化粧フィルムを施工して

いた。ある程度の経験があるのか腰袋を付けて手際よく貼っている。そして夕方にはすっかり綺麗に完成していた。

化粧フィルム施工の利点は、傷が付きにくく耐久性があり、三次曲面施工ができることが最大の特色ではないかと考える。

今後、内装仕上げ工事に女性が活躍する場をつくってこれるのではないかと考える。

また、今後既存のクロス貼りや併用することで、付加価値を高め利益もアップすることが可能である。これからは、化粧フィルム時代の到来と確信している。

内装仕上・教育資格委員会のWGが本格的に動き出してから3年以上が経過し、厚労省所管の技能検定資格試験の平成30年度前期スタートに向けて、WGのメンバーは現在大いに汗を流している。(青森組合理事長)

壁装施工団体協議会(ポンジローラー等)で丁寧は、7月27日、東海大学校友会館「阿蘇の間」に於いて、平成29年度総会を開催した。日装連からは、西浦光理事長、川瀬修一

副理事長、小坂田達朗副理事長、山崎正通専務理事、金本幾夫事務局長が出席した。

まず平成28年度事業報告が行われ、メイン事業である防火壁装施工管理ラベル関連事業として、「インテリアリフォームの積算・見積の研究」の結果報告とその普及のための講習会実施などが提案され、収支予算案とともに承認された。

地方公共団体における住宅リフォーム支援制度

2017年度版 検索サイト公開



(一社)住宅リフォーム推進協議会は、地方公共団体が実施しているリフォーム支援策をまとめたサイト「地方公共団体における住宅リフォーム支援制度検索サイト」(2017年度版)を公開した。

同サイトは、地方公共団体が実施しているリフォーム支援策を、都道府県別、または耐震化、バリア

http://www.j-reform.com/reform-support/

以下要点の掲載。

●見積りについて

下請代金の設定については、施工責任範囲、施工条件等を反映した合理的なものとするため、書面による見積り依頼、見積期間の設定、明確な経費内訳による見積書の提出を徹底する。見積条件の提示に当たっては、具体的な内容を提示すること。

また工事現場における工程管理や品質管理、安全

壁装施工団体協議会 平成29年度 総会開催

壁装施工団体協議会(ポンジローラー等)で丁寧は、7月27日、東海大学校友会館「阿蘇の間」に於いて、平成29年度総会を開催した。日装連からは、西浦光理事長、川瀬修一

副理事長、小坂田達朗副理事長、山崎正通専務理事、金本幾夫事務局長が出席した。

まず平成28年度事業報告が行われ、メイン事業である防火壁装施工管理ラベル関連事業として、「インテリアリフォームの積算・見積の研究」の結果報告とその普及のための講習会実施などが提案され、収支予算案とともに承認された。



欧米市場で人気の「LVT」シリーズ 「BERRY ALLOC PURE LVT」新発売

スミノエ

スミノエは、新たな高機能硬質床材として注目される「LVT」シリーズとして「BERRY ALLOC PURE LVT」を9月15日に新発売する。



「PURE CLICK」施工イメージ

「LVT」(ラグジュアリー・ビニル・タイル)はこの数年、欧米で飛躍的な成長をみせている硬質床材。単独、またはソフトフロリングとの組み合わせで多様な室内空間を演出することができ、今後は日本市場においても店舗、病院、教育施設、他、住宅も含めて需要拡大が期待されている。今回スミノエより新発売される「BERRY ALLOC PURE LVT」は、3Dプリント技術によるリアルでナチュラルな質感、0.5ミリ厚のウレタン耐摩耗層による極めて高い耐久性とワックスを必要としないイージーメンテナンスを備えている。



カタログ表紙

最新トレンドを取り入れた 「オーセンスedit.8」新発売

アスワン



Relaxing Days

アスワンは、「The Feeling」(こころに響く、美しいカーテン)をコンセプトにした新しいオーダーカーテンシリーズ「オーセンスedit.8」を新発売した。「オーセンスedit.8」では、薄地シリーズ「Relaxing Days」(「Relaxing Days」)、モダンをベースにした「Urban Grace」、「Ever Natural」、「Salone Noble」、「ボタニカルなプリントシリーズ「Spar King Flora」

クラシカルテイスト「Classic Emotion」などのデザインカテゴリーを展開する。その中でも注目が「Relaxing Days」。ハイムテキスタイルトレンドセッターのフェリックス・ディエナ氏によるデザインで、カット技法によって凹凸感を表現しつつナチュラルなイメージも併せ持つ独創的な生地を取り揃えている。難燃糸トレビリスを採用し全点防炎となっている点も特徴だ。また「Classsic Emotion」では超極細繊維で加工した意匠糸「サミアモール」を使用したドレープモラ

インナップしている。一方、「オーセンス」の顔であるブランドコレクションでは、まず「ミューズ染織美術館コレクション」はアーツ&クラフト運動やオールヌーボの影響を受けたデザイン2点を追加、「バラ色の暮らし」ではプリントで人気のデザインを高密度織物として投入、「メゾン・ド・ファミーユ」については、これまでのパープルと比べて本体の高さが70ミリ小さくなった。また旋回がスムーズで移動時の静音性に優れるエアキャスターも採用、要望の多い手元操作を実現する「ハンドスイッチ」もオプション設定、楽な姿勢



プラス1 IRON

糊自動攪拌供給機「プラス1 IRON」新発売

極東産機は糊自動攪拌供給機の新型モデル「プラス1 IRON」を新発売した。「プラス1 IRON」の特徴は、そのコンパクトなサイズ。従来の50リットルタンク採用モデルは12万7000円(税抜)。

極東産機



あれや、これや……雑感

服部弘之亮

日装連事務局からの依頼を失念し、締切前日に取り止めなく記しています。脇の新聞に目をやれば、森友学園問題、加計学園問題、稲田防衛相辞意が報じられています。付度、虚偽、記憶消失、隠蔽の文字が目につきます。付度とは、因果心報と覚えた！誰かを付度して出した結果は、付度した誰かが弁明をしなればならない構図です。本来は他人の気持ちをおしはか

「思いやり」の気持ちを表す言葉ですが、公人の行為と違ってくる。特定の個人・団体が対象であってはならず、高邁な意思も、疑念を晴らせなければ瓦解してしまいます。一長一短はあるものの、一貫した中・長期政策の展望が可能となりつつある今、再びの政治漂流がもたらす「失われた20年」の再来は願い下げです。そんな矢先、言った言わないや、会った会っていないに終始する政

治的空白を突いて、北朝鮮が突発目のICBMを発射しました。北海道沖のEEZ内に着弾したとです。「日米韓、対抗措置」や「国連、非難声明と制裁措置」の活字は、ここ数年何度も目にしました。その実効性を疑問視せざるを得ない現実、世論はどう推移するのでしょうか。「内憂外患」、行方定まらぬトランプ政権と相まって、日本は何処に向かおうとしているのでしょうか。9年前生死を掛けた大病を患

い、20時間もの手術を経て生還し、現在に至っています。以来、自身の死生観や価値観に大きな変化を来しました。と同時に、生かされている者の使命感や、視野の広がりも自覚できたように思えます。

従来通り家族のこと、会社のこと、業界のことはもちろんとして、国家や世界の行く末にも思いが至るようになったようです。世の中の事象すべてが、結果的には個人にリンクしている現実を踏まえ、微力ながら、遅ればせながらも社会に貢献できればと考える昨今です。

残された時間は短く、まさに「貧者の一灯」ではありますが……。(大阪組合副理事長)

リネンなど素材にこだわった 新カーテン 「STRINGS」新発売

サンゲツ



ベルギー「LIBECO」の施工イメージ

サンゲツでは、本物志向の素材とトレンド性の高いカラーにこだわったオーダーカーテン見本帳「STRINGS」(スト

リングス)を新発売した。同シリーズでは、さまざまな素材のファブリックを収録、特にリネンに注力している。また北欧デザイナーと

リングスを新発売した。設定しベルギー「LIBECO」、リトアニア「LINA」を収録するなど、また北欧デザイナーと共同開発した「スカンジナビアンパターンコレクション」や、河南美和子氏によるカリグラフィの世界を商品化したアイテム、さらにアパレル業界からのデザイン起用や海外一流メーカーの商品を収録するなど国内外のアイデアを幅広く取り入れている。この他、自由なコーディネート提案も特徴的で、空間イメージとは異なるテイストのカーテンを組み合わせるコーディネーター企画など、スタイリングをアレンジすることでインテリアを楽しめるアイデアを充実させた。

なお同見本帳では市場動向やニーズに合わせた販売価格体系の見直しを実施、より選びやすい見本帳となった。また同社では、ドレーパーカーテンとレースカーテンをそれぞれワンプライスで価格設定したオーダーカーテン新作見本帳「Simple Order」(シンプルオーダー)を同時に新発売している。

北から南へ

日装連単組
レポート

Jul. 2017

7

☆3日【仙台】防災・防火壁装講師養成講習会開催。(参加組合・青森/岩手/宮城/秋田/山形/福島)

☆10日【福岡】防災・防火壁装講師養成講習会開催。(参加組合・鳥取/広島/愛媛/福岡/佐賀/長崎/熊本/大分/宮崎/鹿児島)

北海道ブロック

7日 防災業務講習会。18名が受講。

13日 第二回理事会を開催。11名が出席。

18日 ホームページ更新No.1500。

23日 前期技能検定実技試験。

東北ブロック

13日 内装工役委員会及び青年部会を開催。11名が出席。

24日 北東北三県合同青年部会開催。対馬、沼田理事が出席。

28日 タチカワプラインド新製品発表会に事務局ほか出席。

青森

4日 日本壁装協会主催「壁紙の未来を考えた行動する会」に堀口理事、吉田理事、浦辺監事出席。

6日 岩装協一人親方特別加入共済会7月加入者1名の手続きに事務局が岩手労働局へ。

14日 岩装協一人親方

岩手

5、6日 プラスチック系床仕上げ技能検定。1級5名、2級7名が受験。

15日 防災・防火壁装講習会。59名が受講。

20日 宮城インテリアニュース65号発行。

宮城

19日 青年中央会総会に中村青年部長出席。

24日 北東北3県青年部合同会議開催。内容・講演会「どうなる震災復興」。

秋田

6日 6月29日開催定場特別教育の報告。

18日 富山理事長組合事務所執務。

同日 関東ブロック会理事長会打ち合わせ。

24日 中小企業中央会

茨城

27日 第一回「ものづくりフェスタin山形2017」打合せ開催。武田優二氏、安孫子事務局長が出席。

5日 県北支部支部会開催。

11、12日 次世代育成委員会・青年部共催研修事業実施。リフォーム産業フェア視察、埼玉県組合青年部との交流会。10名が参加。

山形

4日 ものづくりフェスタin山形2017説明会に安孫子事務局長が出席。

6日 防災・防火壁装講習会開催。組合員2名が出席。講師・野口理事、安孫子事務局長。

10日 技能検定「プラスチック仕上げ工事」実技試験。1級2名、2級1名が受講。

18日 技能検定「プラスチック仕上げ工事」実技試験。1級2名、2級1名が受講。

同日 武田優二氏、組合より安孫子事務局長が出席。

福島

27日 技能検定準備講習会(床仕上げ工事)。鈴木和紀1級技能者、坂本事務局長他3名が出席。

18日 第7回「足場の組立て等に係る特別教育」開催。講師・(株)テクノ関好文氏。14名受講。

19日 国家技能検定(壁装)実技試験会場設置。鈴木正二氏、山中芳美1級技能者、坂本事務局長が出席。

20日 国家技能検定実技試験(壁装)。試験終了後審査採点(写真別掲)。

27日 栃木県青年経営者団体協議会(青年経営者4団体)主催通常総会及び青年経営者セミナー。講師・(株)Mapinベーション本橋聡氏。演題「ゲーム形式の経営セミナー」「財務戦略決断ゲーム」。上田理事長、伊藤青年部長が出席。

関東ブロック

☆21日 日装連関東ブロック会理事長会を開催。

☆28日 茨城組合理事長会・役員会を開催。6名が出席。

栃木

4日 技能検定準備講習会(壁装)。山中芳美1級技能者、坂本事務局長他1名出席。

群馬

7日 群装協創立45周年記念事業会場打合せ。青木副理事長、渡邊理事が出席。

同日 群装協第6回ボウリング大会。組合員・ウリノグ大会。組合員。

埼玉

7日 ニチベイ商品発表会。NEOFesta2017に角田理事長が出席。

13日 第3回理事会を開催。13名が出席。

14日 日装連常任理事

東京

4日 人材育成委員会。委員3名、事務局1名が出席。

5日、7日 技能検定・フローリング(実技試験)。1級2名が受験。

11日 カーテン研究会に会員13名、事務局1名が出席。

12日 正・副理事長会を開催。富澤理事長、副理事長4名、事務局1名が出席。

同日 定例理事会を開催。理事13名、事務局2名が出席。

15、17日 技能検定・壁装(実技試験)。1級39名、2級9名が受験。

20日 「救命救急講習会」。再講習3社4名。

千葉

7日 第2回連携組織活性化事業。テーマ「社会保険加入について」。講師・高橋宏哲氏(労務システム管理高橋宏哲事務所代表)。

同日 理事会を開催。

10日 平成29年度千葉県職業能力開発協会第1回理事会及び通常総会に藤岡理事長が出席。

21日 平成29年度 第1回防災業務、防火壁装講習会。講師・白鳥伍朗氏。更新58名、新規18名受講。

神奈川

1日 床仕上げ技能検定講習会。プラスチック系1級3名、2級1名が受講。関係者7名出席。

18日 三役会を開催。20日 第2回理事会を開催。17名が出席。

同日 防火壁装講習会・防火業務講習会。11名が受講。防火壁装講師・小菅講師、衣川講師。防災業務講師・永江講師。

山梨

25日 床仕上げ検定準備。関係者10名出席。

26日 床仕上げ検定。プラスチック系1級3名、2級1名、木質系1級5名が受験。当組合関係者検定委員6名、補佐委員2名が出席。

石川

1日 平成29年度前期技能検定「プラスチック系1級5名、2級3名、プラスチック系2級3名、プラスチック系1級4名」が受験。検定委員【壁装】上坂副理事長、元山理事

富山

4日 富山県技術専門学院協定会通常総会に小倉専務理事が出席。

5日 防災・防火壁装講習会に80名が参加。

福井

6日 平成29年度前期技能検定「プラスチック系1級5名、2級3名、プラスチック系1級4名」が受験。検定委員【壁装】上坂副理事長、元山理事

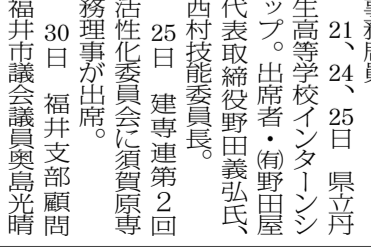
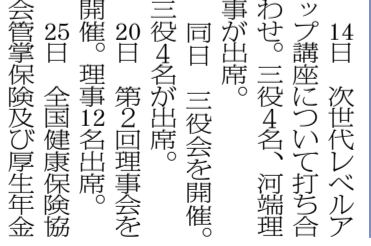
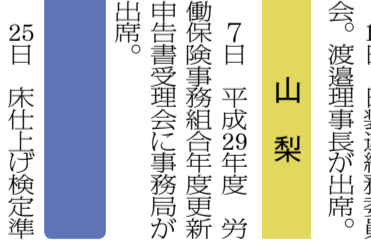
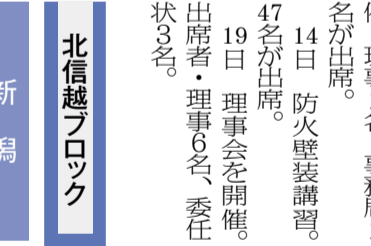
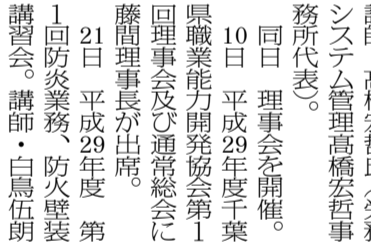
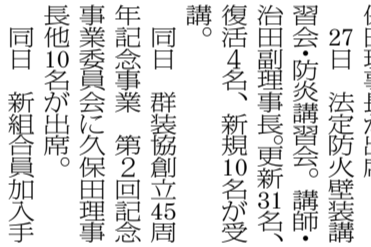
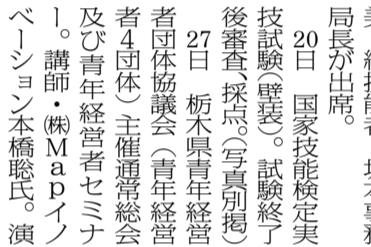
長野

6日 四役会、理事会を開催。

12日 北信支部平成29年度通常総会を開催。

14日 諏訪・岡谷支部平成29年度通常総会を開催。

18、20日 技能検定実技試験に協力。【18日】北信支部柳沢俊也氏、会場設営。【19日】諏訪・岡谷支部野正樹氏、プラスチック系床仕上げ検定委員。北信支部山口晋一氏、プラスチック系床仕上げ試験補佐員。【20日】中信支部上垣外修氏、壁装検定委員。



21日 青年部第3回役員会に間山会長他青年部役員・各委員長8名が出席。

25日 県立松山女子高等学校にて青年部ボランティア事業。内容・校舎一部床改修工事。青年部会員11名が参加。

7日 第2回連携組織活性化事業。テーマ「社会保険加入について」。講師・高橋宏哲氏(労務システム管理高橋宏哲事務所代表)。

同日 理事会を開催。

10日 平成29年度千葉県職業能力開発協会第1回理事会及び通常総会に藤岡理事長が出席。

21日 平成29年度 第1回防災業務、防火壁装講習会。講師・白鳥伍朗氏。更新58名、新規18名受講。

同日 群装協創立45周年記念事業。第2回記念事業委員会に久保田理事他10名が出席。

同日 新組合員加入手続き。渡邊理事、船津理事(前橋支部長)、博美創(前橋支部)が出席。

7日 ニチベイ商品発表会。NEOFesta2017に角田理事長が出席。

13日 第3回理事会を開催。13名が出席。

14日 日装連常任理事

同日 群装協第6回ボウリング大会。組合員・ウリノグ大会。組合員。

4日 人材育成委員会。委員3名、事務局1名が出席。

5日、7日 技能検定・フローリング(実技試験)。1級2名が受験。

11日 カーテン研究会に会員13名、事務局1名が出席。

12日 正・副理事長会を開催。富澤理事長、副理事長4名、事務局1名が出席。

同日 定例理事会を開催。理事13名、事務局2名が出席。

15、17日 技能検定・壁装(実技試験)。1級39名、2級9名が受験。

20日 「救命救急講習会」。再講習3社4名。

同日 群装協創立45周年記念事業会場打合せ。青木副理事長、渡邊理事が出席。

同日 群装協第6回ボウリング大会。組合員・ウリノグ大会。組合員。

7日 群装協創立45周年記念事業。第2回記念事業委員会に久保田理事他10名が出席。

同日 新組合員加入手続き。渡邊理事、船津理事(前橋支部長)、博美創(前橋支部)が出席。

7日 ニチベイ商品発表会。NEOFesta2017に角田理事長が出席。

13日 第3回理事会を開催。13名が出席。

14日 日装連常任理事

同日 群装協第6回ボウリング大会。組合員・ウリノグ大会。組合員。

4日 人材育成委員会。委員3名、事務局1名が出席。

5日、7日 技能検定・フローリング(実技試験)。1級2名が受験。

11日 カーテン研究会に会員13名、事務局1名が出席。

12日 正・副理事長会を開催。富澤理事長、副理事長4名、事務局1名が出席。

同日 定例理事会を開催。理事13名、事務局2名が出席。

15、17日 技能検定・壁装(実技試験)。1級39名、2級9名が受験。

20日 「救命救急講習会」。再講習3社4名。

同日 群装協創立45周年記念事業会場打合せ。青木副理事長、渡邊理事が出席。

同日 群装協第6回ボウリング大会。組合員・ウリノグ大会。組合員。

7日 群装協創立45周年記念事業。第2回記念事業委員会に久保田理事他10名が出席。

同日 新組合員加入手続き。渡邊理事、船津理事(前橋支部長)、博美創(前橋支部)が出席。

7日 ニチベイ商品発表会。NEOFesta2017に角田理事長が出席。

13日 第3回理事会を開催。13名が出席。

14日 日装連常任理事

同日 群装協第6回ボウリング大会。組合員・ウリノグ大会。組合員。

4日 人材育成委員会。委員3名、事務局1名が出席。

5日、7日 技能検定・フローリング(実技試験)。1級2名が受験。

11日 カーテン研究会に会員13名、事務局1名が出席。

12日 正・副理事長会を開催。富澤理事長、副理事長4名、事務局1名が出席。

同日 定例理事会を開催。理事13名、事務局2名が出席。

15、17日 技能検定・壁装(実技試験)。1級39名、2級9名が受験。

20日 「救命救急講習会」。再講習3社4名。

同日 群装協創立45周年記念事業会場打合せ。青木副理事長、渡邊理事が出席。

同日 群装協第6回ボウリング大会。組合員・ウリノグ大会。組合員。

7日 群装協創立45周年記念事業。第2回記念事業委員会に久保田理事他10名が出席。

同日 新組合員加入手続き。渡邊理事、船津理事(前橋支部長)、博美創(前橋支部)が出席。

7日 ニチベイ商品発表会。NEOFesta2017に角田理事長が出席。

13日 第3回理事会を開催。13名が出席。

14日 日装連常任理事

中部ブロック

岐阜

2日、9日 技能検定 壁装作業トリアル。5～7日 登録内装仕上げ工事基礎技能者登録講習会。10名が受講。

13日 第18回青年部総会・親睦ゴルフコンペを開催。木田青年部長はじめ10名が出席。総会後懇親会を開催。

16日 技能検定壁装作業本検。表具組合にて実施。当組合より栗田検定委員、川地補佐員派遣。

静岡

9～10日 静岡県建設産業国民健康保険員研修会に静岡支部役員16名が参加。

愛知

3日 第3037回理事會を開催。11日 愛装協納涼まつり下見、木野支配人との詳細打合せ。鈴木理事長、戸島専務理事、藤井事務局長が出席。

12日 愛知県技能士会連合会。新役員と愛知県庁幹部との懇親交流会。杉森副理事長が出席。14日 日装連常任理事會に川瀬理事が出席。

近畿ブロック

滋賀

18日 愛知県中小企業共済組合代理所會議に藤井事務局長が出席。21日 第18回地方整備局等幹部との意見交換會。日装連中部ブロック會を代表して戸嶋専務理事が出席。

23日 技能検定学科トリアル(壁装)。講師・吉田氏。1級18名が受講。26日 日本壁装協合理事會に川瀬理事が出席。

27日 壁装施工団体協議會第15期通常總會に川瀬理事が出席。28日 日装連関係省庁への挨拶に川瀬理事が同行。

京都

同日 認定職業訓練補助金交付団体現地確認調査。愛知県産業人材育成室大塚氏始め3名が来局。杉森校長と藤井事務局長が対応。

大阪

30日 技能検定学科トリアル(プラスチック)。講師・熊谷氏。1級3名、2級1名が受講。

三河

4日 ネクストワン委員會を開催。6日 三役会を開催。18日 中小企業中央會に高柳理事長が出席。

三重

23日 豊橋地区中小企業団体連絡協議會親睦求ウリング大会。ネクストワン會員10名が参加。25日 理事会を開催。

兵庫

4日 県中央会広報誌担当者取材に來訪。清水理事長が対応。同日 三井生命保險會社業務災害補償制度の説明。清水理事長が対応。

17日 青年部・技能士會會議開催。19日 滋賀県職業能力開発サードセンター人材育成コンサルタント來訪。清水理事長と葛畑理事が対応。

22日 技能講習會開催。13名が受講。14日 京都室内装飾協同組合理事会開催。

奈良

同日 認定職業訓練補助金交付団体現地確認調査。愛知県産業人材育成室大塚氏始め3名が来局。杉森校長と藤井事務局長が対応。

和歌山

5日 中央能力開発協會検定會議に小坂田理事長が出席。10日 組合會館地鎮祭・建設委員會に小坂田理事長他5名が出席。

12日 増改築相談員新規・更新研修會。講師・鈴木副理事長他。49名受講。13日 三役会・理事会を開催。

14日 日装連常任理事會。小坂田理事長出席。22日 大阪カールン技術會總會・懇親會に大石副理事長、大家専務理事が出席。

中国ブロック

鳥取

6日(県)神戸高等技術専門学校、兵庫県職業能力開発協會訪問。同日 理事会を開催。

10日(県)神戸高等技術専門学校・インターンシップ開始。14日 県共済研修會に清水事務局長が出席。

15日 壁装作業技能検定試験特別講習會開催。同日 青年部會開催。同日 新フォームの事業所概要調査票を全組合員に送付。

しまね

8日 前期技能検定実技試験を実施。壁装1級2名、2級1名、プラスチック床仕上げ1級3名、2級1名が受験。

徳島

5日 新規組合加入者向け「防火壁装認定講習會」。1名が受講。

27日 徳島県中小企業団体中央會役員交流會に織原理事長が出席。5～6日 北陸研修旅行。東り山工場見学他。早水氏他計17名が出席。

5日 「香装協ニユース」第2回編集會議に情報委員4名が出席。10日 「国土交通省管轄工事に係る社会保険等未加入対策の強化等について」の説明會に原理事長が出席。

岡山

1日 事前講習會。講師2名出席。4名が受講。7日 前期技能検定実技試験準備。

8日 前期技能検定実技試験を実施。壁装1級2名、2級1名、プラスチック床仕上げ1級3名、2級1名が受験。

11日 防火協事務担当者會議。事務局が出席。20日 松江市要望書提出。

広島

1日 技能検定(実技)本試験日。壁装1級13名、2級1名、床1級3名が受験。

山口

22日 防火業務講習會・壁装講習會を開催。業務講習會。95名受講。27名が参加。

九州ブロック

福岡

6日 防火壁装・防災業務講習會。145名が受講。7日 防火壁装・防災業務講習會。149名が受講。

21日 教育情報委員會開催。岡田副理事長他5名が出席。22日 技能検定トリアル(学科)プラ床、壁装師・松山峻氏、補佐員9名が出席。

12～13日 日装連幹部50周年記念式典出席依頼のため議員會館訪問。和日常任理事が参加。

佐賀

4日 技能検定実技トリアルを実施。壁装1級2名、2級2名、プラスチック系床1級3名が受験。

長崎

19日 「さがものづくりにて」がものづくりにて。和日常任理事が参加。

19日 技能検定実技トリアルを実施。壁装1級2名、2級2名、プラスチック系床1級3名が受験。

22日 技能検定実技トリアル実施。1級2名、2級2名、プラスチック系床1級3名が受験。

熊本

4日 日装連総務委員會。和日常任理事出席。19日 技能検定試験「壁装」トリアル。8名が受験。講師・辻忠明氏、補佐員8名が出席。

25日 顧問鬼木誠衆議院議員政経フォーラムに岡山理事長、和日常任理事が参加。

22日 防火業務講習會・壁装講習會を開催。業務講習會。95名受講。27名が参加。

宮崎

8～9日 技能検定トリアル。壁装1級4名、2級3名、プラスチック床仕上げ1級2名、2級1名が受講。

鹿児島

1～2日 クロス事前講習會。指導員・浅里指導員他。1級4名、2級4名が受講。

25日 宮崎県商工振興會(協)總代會に松本理事長が出席。

27～28日 平成29年度壁装作業検定実技試験開催。8名が出席。検定員として仲島副理事長、竹村孝之氏、徳田和希氏が出席。1級8名、2級1名が受験。

沖縄ブロック

沖縄

14日 第18回沖縄綜合事務局幹部と建専連會員団体地方支部長等との意見交換會に眞嗣副理事

26日 平成29年度壁装作業検定準備講習會を開催。講師・高西秀明氏、知念勇一郎氏。1級8名、2級1名が受講。

26日 技能検定実技トリアル実施。壁装1級2名、2級2名、プラスチック系床1級3名が受験。

大分

22日 技能検定実技トリアル実施。1級2名、2級2名、プラスチック系床1級3名が受験。

熊本

4日 平成29年度第2回理事会を開催。

3日 熊本県技能士會連合會理事會に中野理事長が出席。

7日 青年部總會懇親會。

後期カリキュラム協議會

会開催

10日 熊本県技能士會連合會建設専門工事業部と高等学校との意見交換會。中野理事長が出席。同日 理事・賛助會會議・懇親會を開催。賛助會14名、組合側10名が出席。

25日 宮崎県商工振興會(協)總代會に松本理事長が出席。

25日 青年部建築協會建伸會と建築関連専門工事業団体青年部との第6回意見交換會。

鹿児島

25日 青年部建築協會建伸會と建築関連専門工事業団体青年部との第6回意見交換會。

大分

22日 技能検定実技トリアル実施。1級2名、2級2名、プラスチック系床1級3名が受験。

23日 技能検定試験壁装作業トリアルの実施。1級3名が受講。技能検定委員として木南氏、大坪氏、首藤氏(補佐)が出席。

21日 プラスチック技能検定準備作業。溝添検定委員、古木検定委員が出席。22日 プラスチック技能検定。溝添検定委員、古木検定委員が出席。



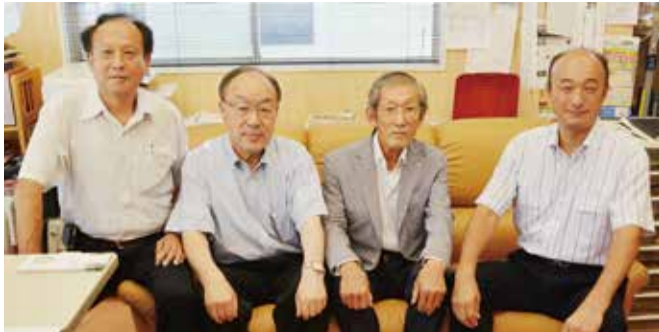
福井組合

福井県といえは、眼鏡や漆器、刃物、越前和紙、そして繊維など日本でも有数のものづくり王国として知られている。繊維や和紙といったインテリアに関連した産業が盛んなこともあり、インテリア・内装市場も古くから栄えてきた。

今号の最前線探訪では、その福井組合にお伺いし、石井雅之理事長(尚インテリア石井)、岡山隆昭氏(副理事長・株式会社須賀原和広氏(専務理事・川市銘材(株))、小林喜利氏(理事・総合インテリアコバヤシ)の4名に、福井県のインテリア・内装業界の課題とそれに向けた組合の取り組みなどを語っていただいた。

市場構造の改革目指し 分離発注の実現目指す

福井県の建設市場は、平成34年度に予定されている北陸新幹線の福井・敦賀への延伸に向けて徐々に活発化しはじめている。福井駅前再開発事業、その周辺エリアのホテルや商業施設、あるいは福井県による大型公共工事など大規模な建設工事が次々と計画されて



福井組合の幹部。右から2番目が石井理事長

型マンションも建設される予定だ。しかしながら福井県内の内装市場は、建材会社や問屋の力が強く、また県外からも有力な業者が入り込めることから、地元の内装業者がこうした大型物件に入り込むことが極めて難しい構造になっているという。

「福井の組合員の大半は、一人親方をはじめ中小零細の業者ですから、地元工務店の仕事が多い。インテリアになって、県内の建設市場の盛り上がりに乗って切れていません。こうした状況をいかにして変えていくが組合に課せられた大きな使命だと思っています」と石井理事長は語る。

そこで石井理事長が、在任中の重要な課題として位置付けているのが公共事業における分離発注化である。ゼネコンへの一括発注から専門工業者への分離発注が実現できれば、これまでの市場構造を打破するきっかけになるはずだ。

「福井県でも電気や水道など設備関連の工事は分離発注が進んでいますが、それを内装工事で実現できるように役所に働きかけを行っているところです。そのためには、最終工程であるインテリアや内装工事の重要性を訴えるとともに、組合の存在感を高め、発言力をつけることが不可欠になります。それに向けてさまざまな取り組みを行っています」

壁装ラベル改革を先行 「技術の向上」で価値観共有

組合の存在感を高めるためには、やはり組合員の数が大事になるが、現在福井組合には81社が所属している。数年前に73社まで落ち込んだが、この厳しい状況の中で増加傾向に転じている。

その要因の一つが防火壁装ラベルの運用方法の改革だ。福井組合では3年前から壁装ラベルに現場名を明記するようにした。これにより正規ルートで取得したラベル、つまり組合員が施工した現場の壁装ラベルには、すべて現場名が記されることになり信頼性が高まることになった。その反面、

問屋へのラベル発給をためたため(問屋は賛助会員に移行)、ラベル発行数自体は減少したが、一人親方をはじめ組合に加入する業者は増加した。「壁装ラベル改革は、組合内でも賛否が分かれたので、どのような結果になるのか心配でしたが、結果的に良い方向に行きました」

それとともに、「一人親方等の労災保険特別加入制度」も平成26年度から特別加入団体として登録するなど、組合員をフォローする体制をしっかりと整備したこともプラスになった。加入金の無料

インターンの受け入れを開始 一般ユーザーの認知度もアップ

さて、こうした組合の存在感を対外的に訴求するためには、ボランティア活動をはじめとする地域活動が重要な役割を担っている。福井組合では5つの支部ごとに、教育施設の内装工事を中心としたボランティア活動を毎年実施している。

また昨年は福井県立丹生高校の学校祭で使用する巨大オアシエのデコレーション製作(壁紙施工)に協力、生徒たちと一緒に作業を行った。さらにはこのボランティア活動がきっかけとなり、職人になりたいという高



昨年の福井県立丹生高校の学校祭



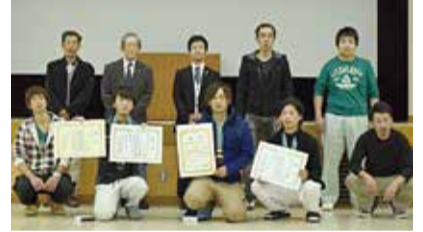
インターンシップの様子

校生が数人現れ、今年度はハローワークが実施するインターンシップ制度の一環として、同校から生徒を受け入れることになった。

インターンシップは組合員である(尚野田屋(野田義弘社長)の実際の施工現場にて漆喰を塗るといった本格的なもの。ちょうど本紙取材日がインターンシップ当日で、猛暑の中、内装仕上の仕事を体験する高校生2名の作業を見学させていた。彼らがいっしょの日か、福井組合の一員になる日か、



平成28年度「技の祭典」



職業能力開発協会主催の「技の祭典」という技能選手権が毎年行われているが、平成25年度から内装部門に組合としてエントリーし技術を競う場を設けている。技能グランプリなどの全国大会にも積極的に技能者を派遣している。

こうした技能大会に出場するために、組合に加入してくる若者も少なくないそうだ。

昨年のJAPANTECで実施した次世代フォーラムでは、日装連青年部・次世代委員として若手をまとめ上げた岡山副理事長。福井組合でも若手のリーダーとして、技術の向上という価値観を共有しながら組合の強化を図っているわけだ。

「このように、徐々にではありますが、若い人も増え、ベテランの組合員も活動に前向きになるなど組合の結束力も高まってきました。こうして組合としての価値を高めることで、その先に分離発注の実現があると思っています」と石井理事長。「夢と希望、誇りが持てる」をスローガンに、今後も福井組合を盛り上げていきたいとのことであった。

がくるかもしれない。こうした輪が徐々に広がって、今年はまだ違う高校へインテリアの出前授業を行うそうだ。

そしてもう一つ、ホームページでの積極的な情報発信も、組合のアピールに寄与している。組合の基本情報をもとに、組合活動の詳細を随時アップしている。

ログで紹介する他、「あなたの会社訪問記」と題して、組合員を詳しく紹介している。先般は、一般ユーザーからリフォーム工場の依頼が入るなど、組合の認知度は高まりつつある。

STRINGS
SANGETSU FABRICS 2017-2020
NEW RELEASE

こだわりのクオリティ こだわりのカラー
新ブランド「STRINGS」がお届けする
空間を美しく彩るカーテンファブリックス

sangetsu
Joy of Design
株式会社サンゲツ www.sangetsu.co.jp

水平循環型リサイクルカーペットタイル
「ECOS® (エコス)」LXシリーズ 好評発売中

再生率 70% CO2削減率 -32%
※CO2削減率は当社従来品比です。

Resources for the future.
資源を未来へ。

セールズネットワーク
株式会社 スミエ
http://suminoe.jp/interior

住江織物株式会社